

第 184 回 計測技術委員会議事録（案）

日 時 2024 年 11 月 15 日（金） 14:00～15:40

場 所 サニー貸会議室 401 会場

出席者 委 員 長 山田（産総研）

副委員長 布施（電中研）

委 員 井上（三菱電機）、河村（アンリツ）、福本（佐賀大）
藤井（NICT）、松野（電通大）

顧 問 仲嶋（福山大）

幹 事 今池（日大）、作本（日大）

幹事補佐 白井、小平（日電検）

資 料

184-1 第 153 回 電気学会 基礎・材料・共通部門 研究調査運営委員会

184-2 2025 年度 計測技術委員会活動計画二次案

184-3 2025 年度 計測研究会実施計画二次案

184-4 2024 年度 計測技術委員会 活動状況

議 事

1. 議事録の確認

- ・異議なく承認された。

2. 運営委員会報告

山田委員長より資料 184-1 に基づき説明があった。

- ・ A 部門大会において、各部門から参加する分野横断型のパネルディスカッションを行う。
- ・ A 部門大会について、8 月 19 日時点において、302 名の登録があり、展示会は 15 団体が出展する。
- ・ A 部門の予算状況について、現在 1,743,197 円の赤字となっている部門積立金を、4 年間かけて黒字化したいとのことである。
- ・ 研究会について、非会員を有料化したことにより参加者が減っているが、有料化が予算の黒字化にどこまで効果があるか読めないため、今後も議論を続ける。
- ・ A 部門の論文関連表彰に関し、新賞設置の説明があり承認された。
- ・ 非会員の招待講演者の参加費免除／補助を行う場合、非会員招待講演者登録書に招待者の詳細と招待講演とする理由を記載し、研究調査運営委員会で幹事団に報告する。
- ・ 令和 7 年以降のルールとして、非会員学生の研究会参加補助は行わず、研究会からの表彰者は会員に限定する。

- ・上級会員について、承認済みの6件加え、あらたに3件が追加承認された。
- ・令和7年度から正員の年会費を2,000円値上げすることに伴い、細則を改正する。
- ・雑誌ネイチャーからの特集記事に関する企画案に対し募集を行ったが、企画成立要件を満たしていないことから対応を検討する。
- ・電気学会の会員について、個人会員634名、事業維持員2社の入会が承認された。
- ・令和8年の全国大会について、開催校である東北学院大学の都合により、日程が令和8年3月5日～7日に変更となった。
- ・令和7年の全国大会は、2025年3月18日～20日にかけて明治大学 中野キャンパスで開催される。特別講演が3月19日に駿河台キャンパスで行われる。
- ・令和7年の全国大会について、大会参加費を「会員2,000円／非会員3,000円／学生1,000円」値上げすることが承認された。
- ・令和7年の全国大会での部門提案シンポジウムについて、A部門からは3件枠に対し5件の提案があった。
- ・研究会収支バランス化に関する検討において、研究会の実施時期は、原則、部門大会の前後1ヶ月以内としないように設定する等の意見があった。
- ・研究会資料年間購読の今後の在り方の具体案として、「個人向け」と「法人向け」の2つのサービスに分け、「個人向け」は、電子配信のみ、料金は前払いでクレジットカードにて一括払いとする等の案があげられた。また、「法人向け」はCD-ROMによるアーカイブ販売を行う等の案が挙げられた。
- ・100周年記念基金国際交流助成についての周知があった。
- ・令和6年優秀論文発表賞選定結果の報告があった。
- ・令和6年大会関連について、全国大会は、最終的に黒字収支となったとの報告があった。また、シンポジウムについて、最低聴講者数（50名）に満たないシンポジウムが見受けられたため、関係者への周知を強化し、参加者増加に努めてほしいとのことである。
- ・電気学会 基礎・材料・共通部門活動資金について、当委員会も申請書を提出したが、取り下げる予定である。

3. 2025年度計測技術委員会活動計画

作本幹事より資料184-2に基づき、2025年度計測技術委員会活動計画二次案について説明があった。

- ・委員会及び幹事会については、5月、7月、10月及び1月の年4回の開催を予定している。
- ・研究会については、年5回を予定している。
- ・調査専門委員会について、特に予定はしていない。
- ・見学会について、未定であるが、開催するのであれば11月に開催したい。

4. 2025 年度計測研究会実施計画

作本幹事より資料 179-3 に基づき、2025 年度計測研究会実施計画二次案について説明があった。

- ・ 年 5 回の開催を予定している。
- ・ 2025 年 11 月と 2026 年 2 月の研究会は 2 日開催を予定している。
- ・ 研究会担当委員は次回委員会で決定する。

5. 2024 年度計測技術委員会活動状況

作本幹事より資料 184-4 に基づき 2024 年度の計測技術委員会活動状況について説明があった。

- ・ 6 月に開催された計測研究会については、6 件の発表があった。
- ・ 11 月に開催された計測研究会については、11 件の発表があり、22 名の参加者があった。
- ・ 今後の研究会については、12 月、2 月、3 月を予定している。
- ・ 見学会は、2 月に、国立研究開発法人 情報通信研究機構 鹿島宇宙技術センターで行う。

6. その他

- ・ 次回の委員会で 2025 年度以降の幹事団の新人事を発表する。
- ・ 編修委員の大江氏は 2025 年 3 月に任期となるが、継続していただける予定である。

次回予定

日 時 2025 年 2 月 14 日（金）

時 間 未定

場 所 未定

IEEE 関係議事録

資料

2025 年度 IEEE 学生研究発表会実施計画

議 事

- ・ 2025 年度の学生発表会についても、年 2 回の開催を予定している。
- ・ 2024 年 12 月開催の発表会について、年明けの開催にする変更する可能性がある。
- ・ 発表会当日の発表者の欠席について、プログラムや予稿集の変更の必要はない。